

外国語（英語）				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	1 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	69.6%
		2 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	72.4%
		3 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	75.2%
	イ	1 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	61.7%
		2 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	75.5%
	ウ	1 聞くこと	まとまりのある英語を聞いて、その内容に合うものを選択する	68.0%
2 聞くこと		まとまりのある英語を聞いて、その要点として適切なものを選択する	66.4%	
2	ア	読むこと・書くこと	文脈に応じて適切な語を選択し、正しい英文を作る	88.3%
	イ	読むこと・書くこと	文脈に応じて適切な語を選択し、正しい英文を作る	87.7%
	ウ	読むこと・書くこと	文脈に応じて適切な語を選択し、正しい英文を作る	70.5%
3	ア	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して適切な語句を選択し、正しい英文を作る（時制）	36.7%
	イ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して適切な語句を選択し、正しい英文を作る（副詞）	75.8%
	ウ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して適切な語句を選択し、正しい英文を作る（主語＋動詞＋whatなどで始まる節）	73.4%
	エ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して適切な語句を選択し、正しい英文を作る（動名詞）	78.5%
4	ア	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	31.5%
	イ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	59.2%
	ウ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	54.0%
	エ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	33.0%
5		読むこと・書くこと	日常生活の場面にふさわしい内容を考えて英文を作り記述する	42.2%
6	ア	読むこと	長文の内容を理解し、読み取った情報を表すものを選択する	48.3%
	イ	読むこと	長文の内容を理解し、文脈から判断して三つの英語を正しく入れる	38.2%
	ウ	読むこと	長文の内容を理解し、本文の内容に合うものの組み合わせを選択する	37.9%
7	ア	読むこと	英文と資料から必要な情報を読み取り、内容に合うものを選択する	68.4%
	イ	読むこと	英文と資料から必要な情報を読み取り、内容に合うものを選択する	50.9%
8	ア	読むこと	会話の流れを理解し、読み取った情報を表すものを選択する	45.2%
	イ	読むこと	会話の流れを理解し、文脈に適した英語を選択する	44.5%
	ウ	読むこと	会話の流れを理解し、本文の内容に合うものの組み合わせを選択する	38.3%

実施結果の概要

「聞くこと」「読むこと・書くこと」についての基本的な問題の正答率は高かったが、対話の流れを理解して単語を正しく並べる問題のうち、一部の正答率は低かった。

国 語				
問	問題分野	問題内容	正答率	
一	ア	a 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（静寂）	93.5%
		b 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（収拾）	83.7%
		c 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（頒布）	78.5%
		d 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（著しい）	95.9%
	イ	a 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（系統・伝統）	86.0%
		b 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（印鑑・図鑑）	75.5%
		c 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（球根・気球）	88.2%
		d 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（施す・実施）	72.5%
	ウ	韻文	俳句を説明したものを選択する	48.8%
二	ア	文学的な文章	まんざらでもなさそうに立ちあがったときの「和也」について説明したものを 選択する	82.6%
	イ	文学的な文章	うん、とおざりな生返事をしたきり、見向きもしないときの「藤巻先生」に ついて説明したものを 選択する	87.5%
	ウ	文学的な文章	少なからず責任を感じて自室にひっこんでしまった和也を呼びにいく役目を引 き受けたときの「僕」の心情について説明したものを 選択する	82.7%
	エ	文学的な文章	「親父があんなに楽しそうにしてるの、はじめて見たよ。」と言ったときの 「和也」の心情について説明したものを 選択する	89.6%
	オ	文学的な文章	「僕」の気持ちをふまえて「わからないひとだよ、きみのお父さんは。」とい う部分の朗読の仕方を選択する	76.1%
	カ	文学的な文章	本文について述べたものを選択する	86.2%
三	ア	説明的な文章	空欄に入れる語の組み合わせを選択する	88.6%
	イ	説明的な文章	本文中の「柔軟」と同じ熟語の構成になっている語を選択する	55.1%
	ウ	説明的な文章	本文中の助動詞「よう」と同じはたらきをする「よう」を選択する	92.4%
	エ	説明的な文章	「私たちが見方を変えるのは、自分にとって都合の悪いことが起こったとき だ。」ということについての筆者の考えを説明したものを 選択する	68.9%
	オ	説明的な文章	「私たちのまなざしはもう変えられないほど固定化してしまう。」ということ について説明したものを 選択する	78.0%
	カ	説明的な文章	「そんな常識」について説明したものを 選択する	79.8%
	キ	説明的な文章	「危機に際しても同じことが言える。」ということについて説明したものを 選 択する	77.1%
	ク	説明的な文章	「社会では次の常識を巡る『まなざしの戦い』が始まる。」ということに関し て「まなざしの戦い」についての筆者の考えを説明したものを 選択する	50.3%
	ケ	説明的な文章	本文について説明したものを 選択する	76.1%
四	ア	古典（古文）	「終日に叡覧あるになほ飽き足らせたまはず。」について説明したものを 選 択する	83.4%
	イ	古典（古文）	「蔵人、大きに驚き」の理由について説明したものを 選 択する	82.6%
	ウ	古典（古文）	「それらには誰が教へけるぞや。」と言ったときの高倉天皇について説明した もの を選択する	73.9%
	エ	古典（古文）	本文の内容と一致するものを選択する	74.4%
五	ア	実用的な文章	グラフの読み取りに関して本文中の空欄に適するものを選択する	87.0%
	イ	実用的な文章	本文中の情報を整理して25字以上35字以内でまとめ、「Aさん」のことばを完 成 させる	17.1%

実施結果の概要

漢字の読みを選択する問題、助動詞の用法で同じはたらきをするものを選択する問題の正答率は高かったが、本文中の情報を整理し指定された語句を用いて制限字数内で記述する問題の正答率は低かった。

数 学				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の減法をした結果を選択する	94.7%
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の加法をした結果を選択する	95.2%
	ウ	基本的な計算問題	式の計算 単項式の乗法・除法をした結果を選択する	85.8%
	エ	基本的な計算問題	式の計算 分数の減法をした結果を選択する	91.4%
	オ	標準的な計算問題	式の計算 根号を含む式を計算した結果を選択する	91.5%
2	ア	標準的な計算問題	因数分解した結果を選択する	92.1%
	イ	標準的な計算問題	2次方程式の解を選択する	83.5%
	ウ	関数	2乗に比例する関数の変化の割合を選択する	81.9%
	エ	一次方程式	1次方程式を用いて求めた解を選択する	63.8%
	オ	平方根	条件を満たす n の値を選択する	78.0%
3	ア	i a b c 平面図形	三角形の相似を証明する根拠となることがらを選択する	67.7%
			三角形の相似を証明する根拠となることがらを選択する	89.0%
			条件を満たす角度を求める	21.5%
	イ	i ii データの分布	条件を満たす箱ひげ図を選択する	71.6%
			資料から読み取れることがらをすべて選んだときの組み合わせを選択する	44.2%
	ウ	関数	1次関数などを用いて、条件を満たす時間帯を選択する	27.8%
エ	平面図形	中点連結定理などを用いて、図形の面積比を求める	8.0%	
4	ア	関数	2乗に比例する関数を選択する	86.9%
	イ	関数	2点を通る直線の式を選択する	55.1%
	ウ	関数	条件を満たす点の x 座標を求める	5.9%
5	ア	確率	2つのさいころを投げ、条件を満たす確率を求める	39.4%
	イ	確率	2つのさいころを投げ、条件を満たす確率を求める	34.5%
6	ア	空間図形	空間図形の表面積を選択する	62.5%
	イ	空間図形	空間図形の2点間の距離を選択する	19.3%
	ウ	空間図形	展開図をかくなどして線の長さを求める	4.0%

実施結果の概要

基本的・標準的な計算力を問う問題の正答率は高かったが、平面図形の問題、空間図形の問題、関数の問題のうち、与えられた条件を整理し活用して解く問題や条件を正確に読み取り考察することが必要な問題の正答率は低かった。

理 科				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	第1分野 (物理)	与えられた波形の音を出すためのモノコードの弦を張る強さと弦の長さとして適するものを選択する	87.0%
	イ	第1分野 (物理)	たこ足配線の説明について、あてはまるものの組み合わせとして適するものを選択する	54.9%
	ウ	第1分野 (物理)	二つの磁石が受ける力のうち、作用・反作用の関係にある力として適するものを選択する	22.6%
2	ア	第1分野 (化学)	実験からわかるアンモニアの性質として適するものを選択する	56.7%
	イ	第1分野 (化学)	溶解度の値から、与えられた条件下で水に溶かすことができる物質の質量として適するものを選択する	40.5%
	ウ	第1分野 (化学)	水酸化ナトリウムと塩酸の中和におけるイオンの数の変化についての説明として適するものを選択する	51.9%
3	ア	第2分野 (生物)	顕微鏡の倍率を上げたときの視野の広さと明るさについての説明として適するものを選択する	76.9%
	イ	第2分野 (生物)	ヒトの血液の循環を示した図中の複数の器官とその説明の組み合わせとして適するものを選択する	32.8%
	ウ	第2分野 (生物)	植物の二つの個体からできる子の体細胞の染色体についての説明において、あてはまるものの組み合わせとして適するものを選択する	67.4%
4	ア	第2分野 (地学)	ある地震において複数の観測地点でゆれが始まった時刻から、初期微動が最も長かった地点とゆれの大きさが最も大きかった地点の組み合わせとして適するものを選択する	77.7%
	イ	第2分野 (地学)	飽和水蒸気量のグラフ及び、ある1日の複数の時刻における気温と水蒸気量から、1日の湿度の変化を表すグラフとして適するものを選択する	52.4%
	ウ	第2分野 (地学)	春分における太陽の動きについての観察結果から、観察する日と観察する場所を変えたときの結果として適するものをそれぞれ選択する	30.2%
5	ア	第1分野 (物理)	金属棒に流れる電流がつくる磁界の向きとして適するものを選択する	38.5%
	イ	第1分野 (物理)	レール上を運動する金属棒に働く力を表す図として適するものを選択する	72.7%
	ウ	第1分野 (物理)	金属棒の速さの変化を表すグラフから、同様の実験を電圧を変えて行ったときのグラフとして適するものを選択する	54.1%
	エ	第1分野 (物理)	実験計画中の、エネルギーの変換効率を表す式として適するものを選択する	41.4%
6	ア	第1分野 (化学)	実験結果をまとめたグラフ中の二つの範囲において、反応後の試験管に残る固体として適するものをそれぞれ選択する	18.0%
	イ	第1分野 (化学)	実験結果から、一定量の酸化銅と炭素粉末からできる銅の質量として適するものを選択する	24.0%
	ウ	第1分野 (化学)	製鉄所の高炉で起こる反応についての説明において、適するものをそれぞれ選択する	63.5%
	エ	第1分野 (化学)	製鉄所の高炉で起こる反応を表す化学反応式の係数の組み合わせとして適するものを選択する	46.1%
7	ア	第2分野 (生物)	植物が物質を運ぶ管についての説明において、あてはまるものの組み合わせとして適するものを選択する	77.1%
	イ	第2分野 (生物)	実験結果から、アジサイの葉の裏面からの蒸散量として適するものを選択する	48.3%
	ウ	i	第2分野 (生物)	対照実験になっている二つの装置の組み合わせとして適するものを選択する
ii		第2分野 (生物)	実験結果から、気孔の働きや性質についての考察として適するものを選択する	24.4%
8	ア	第2分野 (地学)	実験結果から、実際に河口から海に流れ込んだれき、砂、泥の堆積のようすを表す図として適するものを選択する	36.1%
	イ	第2分野 (地学)	観察した露頭に見られる地層の成り立ちについての説明において、あてはまるものの組み合わせとして適するものを選択する	38.8%
	ウ	第2分野 (地学)	観察した露頭に見られる断層と褶曲ができたときに地層に働いた力の説明として適するものを選択する	50.5%
	エ	第2分野 (地学)	ボーリング調査の結果から、別の地点で同様の調査を行ったときの特定の層の深さとして適するものを選択する	64.8%

実施結果の概要

基礎的・基本的な知識及び実験について問う問題の正答率は高かったが、知識や与えられた情報を整理して活用する問題や実験・観察でみられる現象の原理を問う問題の正答率は低かった。

社 会				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	地理的分野	生産量を示した表について、オリーブ、とうもろこし、綿花の組み合わせとして適するものを選択する	76.7%
	イ	地理的分野	中心からの距離と方位が正しく表された略地図をもとに、緯線や経線について説明した文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	50.4%
	ウ	地理・歴史融合	中心からの距離と方位が正しく表された略地図をもとに、ニュージーランドの先住民の名称を選択する	53.2%
	エ	地理的分野	「ポルトガル語がブラジルの公用語になった歴史的背景には、どのようなことがあるだろうか」という学習課題を解決するための調査として適するものを選択する	58.9%
	オ	地理的分野	アフリカ州の国々への輸出と国内総生産に関する表から読み取れることとして適切でないものを選択する	53.0%
2	ア	地理・歴史融合	仁徳天皇陵がある地域を示した地形図から読み取れることとして適切でないものを選択する	87.1%
	イ	地理的分野	泉北ニュータウンの人口ピラミッドから読み取れることについて説明した文の正誤の組み合わせを選択する	74.2%
	ウ	地理的分野	堺市内の区ごとの人口と面積や、堺市内の鉄道網を示した複数の資料をもとに、これらの資料から読み取れることについて説明したもものとして適するものを選択する	75.6%
	エ	地理的分野	堺市の姉妹都市及び友好都市の気候を示した表をもとに、連雲港市の特徴について説明したカードを選択する	85.2%
3	ア	歴史的分野	古代から近世にかけての日本における土地に関するできごとについての表の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	36.3%
	イ	歴史的分野	8世紀前半から12世紀後半における日本の仏教及び仏教の影響を受けた文化について説明したものをを選択する	55.9%
	ウ	歴史的分野	12世紀後半から16世紀後半におこったできごとを、年代の古いものから順に並べたものを選択する	59.8%
	エ	歴史的分野	資料の遺物が使われ始めたと考えられる時代の様子について説明したものをを選択する	72.5%
	オ	歴史的分野	百姓一揆の発生件数を示したグラフをもとに、グラフ中の二つの期間に発生件数が増加した背景の共通点と、それらの期間におこったできごとの組み合わせを選択する	38.4%
4	ア	歴史的分野	近現代の日本と海外の国々にとのあいだのできごとについての表の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	41.3%
	イ	歴史的分野	略地図に示された日露間の国境について定めた条約やその時期のできごとについて説明したものの組み合わせを選択する	47.6%
	ウ	歴史的分野	資料の条約について説明したもものとして適するものを選択する	44.6%
	エ	歴史的分野	自衛隊が発足した時期の日本経済について示した資料をもとに、第二次世界大戦後の日本における経済復興について説明したものをを選択する	51.1%
	オ	歴史的分野	表に示された期間の日本でおこったできごとについて説明したもものとして適するものを選択する	47.0%
5	ア	公民的分野	東京オリンピックに関する二つの時期の社会の様子を比較した表をもとに、1964年と2020年を比べてときに2020年の方が高いものを選択する	54.3%
	イ	公民的分野	東京オリンピックに関する二つの時期の社会の様子を比較した表で示された内容について説明した文の正誤の組み合わせを選択する	71.7%
	ウ	公民的分野	価格や景気の変動について説明したもものとして適するものを選択する	63.7%
	エ	公民的分野	株式について説明した文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	43.1%
	オ	公民的分野	社会保障費の給付額と負担額を示した資料から考えられることについて説明した文の正誤の組み合わせを選択する	57.9%
6	ア	歴史・公民融合	日本の伝統文化について説明した文を、年代の古いものから順に並べたものを選択する	58.2%
	イ	公民的分野	資料の著作をもとに、資料の趣旨について説明したものをを選択する	76.7%
	ウ	公民的分野	公共の福祉のために人権が制限される具体例について説明したものをを選択する	72.4%
	エ	公民的分野	日本の国会について示した二つの表をもとに、日本の国会について説明したももの組み合わせとして適するものを選択する	48.3%
	オ	公民的分野	環境問題に対する国際社会の取り組みについて説明した文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	30.1%
7	ア	地理的分野	沖縄県の自然と暮らしについて説明した文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	42.3%
	イ	歴史的分野	資料をもとに、太平洋戦争中の沖縄の状況について説明したものをを選択する	63.9%
	ウ	歴史的分野	資料をもとに、琉球王国について説明したものをを選択する	69.0%
	エ	歴史・公民融合	日本を取り巻く国際環境に関する複数の資料から考えられることの組み合わせとして適するものを選択する	46.9%

実施結果の概要

基礎的・基本的な知識・技能を問う問題の正答率は高かったが、歴史に関わる諸事象の意味や意義を、時期、推移、比較、相互の関連に着目して考察する力を問う問題の正答率は低かった。